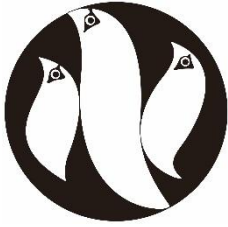


NO.798
令和8年(2026)
9/1(火)



小笠原 -OGASAWARA-
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホ-ムページアドレス

<https://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>



▲
村民だよりはHPから
もご覧いただけます。

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

住民基本台帳登録者数(8/1)

2,455人

父島 母島

人口	2,058人	397人
世帯	1,240	261

7月気象状況(父島)

最高気温 34.4℃

最低気温 24.5℃

平均気温 28.6℃

平均湿度 82%

月降水量 33.0mm

ダム貯水率

8/17 現在

父島

99.14/100

母島

97.6/100



③硫黄ヶ丘にて



①祈念公園での献花



④訪島事業の記念写真



②甘蔗庄搾機跡にて

「硫黄島訪島事業 実施報告」

国や東京都の協力のもと、自衛隊航空機による小笠原村民を対象とした硫黄島訪島事業を7月27日に実施しました。

当日は好天に恵まれ、参加者は戦前の生活跡や小学校跡、戦跡等を巡り、拝礼を行いました。この後、硫黄島旧島民平和祈念墓地公園において献花による旧島民慰霊を行いました。

かつての硫黄島は、南国の恩恵を十分に享受し、豊かで平和な島でしたが、戦争によって荒廃し、さらに旧島民の帰島も叶っていません。村としては今後も、硫黄島訪島事業を行い、村民の皆様様に硫黄島を知る機会を設けると共に、旧島民の想いに寄り添ってまいります。

また、11月には硫黄島旧島民を対象とした硫黄島訪島事業の実施を予定しております。

【参加者内訳】小笠原村民57名 総勢82名

①祈念公園での献花 ②甘蔗庄搾機跡にて

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

令和8年熊本地震災害の義援金を
受付しています

令和8年7月28日に発生した地震により熊本県では大きな災害に見舞われました。被災者の方々に心よりお見舞い申しあげます。

小笠原村では、被災者の方々の救援、今後の復興のために少しでもお役にたてるよう義援金の受付を行います。

皆さまのご協力をお願いいたします。

【募金箱設置場所】

《父島》村役場総務課窓口

《母島》母島支所窓口

【設置期間】9月30日(水)まで

●問合せ先 総務課 2-3111

夏休み中の子どもたちの活躍

夏休み中に子どもたちが参加した大会や行事等での活躍について報告します。

【父島キッカーズ・FCフォルサ母島】

《愛らんどリーグ八丈島大会》

(島)小学生フットサル大会 7月25・26日

○父島キッカーズ 3位

予選リーグ 1-3 八丈島(大賀郷A)

決勝トーナメント 2-1 新島FC

6-1 八丈島(大賀郷B)

0-3 大島マリンスFC

3位決定戦 2-1 神津島

○FCフォルサ母島 12位

予選リーグ 1-9 御蔵FC

2-3 八丈島(大賀郷B)

順位決定リーグ 1-5 FC利島・式根島SC

0-5 新島FC

0-6 スール青小サッカークラブ

【小笠原・母島中学校サッカー部】

《島しょ大会(7月21日・22日)》4位

1回戦 0-9 大島代表

3位決定戦 0-5 八丈島代表

【小笠原中学校女子バレーボール部】

《島しょ大会(7月18日)》5・6位

第1戦 0-2 神津島

第2戦 0-2 大島連合

【小笠原中学校バドミントン部】

《都大会》

団体戦(7月21日)

○女子団体 0-2 松沢中

1回戦

個人戦(7月22日)

○男子シングルス(1名出場)

1回戦 0-2 稲城五中

○男子ダブルス(1組出場)

1回戦 0-2 佃中

○女子シングルス(2名出場)

1回戦 小笠原A 0-2 忠生中

小笠原B 0-2 Adachi

○女子ダブルス(2組出場)

1回戦 小笠原A組 0-2 荒川四中

小笠原B組 0-2 佃中

【小笠原中学校野球部】

《都大会》

(三宅・八丈・御蔵・小笠原の合同チームとして

出場)

1回戦 14-0 新島・式根島

2回戦 0-7 大島合同

【母島中学校剣道部】(2名出場)

《都大会(7月21日)》

男子個人戦 1回戦敗退

【小笠原ファイターズ】
都内で強化練習・交流試合を実施しました。

【小笠原ミニバスケットボールクラブ】

ミニバスケットボール交流試合及び合同練習

伊藤ヴィガース【品川区】(7月21日)

開桜ミニバス【大田区】(7月22日)

【柔剣道】

《東京少年柔道・剣道練成大会(7月27日)》

○剣道団体戦 1回戦敗退

○柔道団体戦 1回戦敗退

【小笠原高等学校女子バレーボール部】

《全日本バレーボール高等学校選手権大会
予選(8月22日・23日)》
都立小笠原は成城学園と対戦します。

●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117

母島小中学校におが高生がやってくる！

母島小中学校の前期課程6年生、後期課程1・3年生を対象に、現役のおが高生たちが特別授業を行います。

○おが高生未来の夢応援事業のこと

○おが高での学び、部活動

○放課後の生活

○ぎんねむ寮での暮らし

などをテーマに、現役生ならではのお話を予定しています。

公開授業ですので、保護者の皆様はもちろんのこと、地域の皆様もぜひご参加ください。

【日時】9月28日(月)午前11時15分～正午(第4校時)

※海況等の都合により変更する場合は、母島支所掲示板でお知らせします

【場所】母島小中学校1階交流室(上履き、スリッパなどご持参ください)

●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117

令和9年二十歳を祝う会

令和9年二十歳を祝う会を開催いたします。

【開催日】

《父島》令和9年1月1日午後2時

《母島》令和9年1月1日午後5時

【対象者】

平成18年4月2日～平成19年4月1日の間に生まれた方で次のいずれかに該当する方

①小笠原村に住民登録をしている方

②村外に転出しているが、小笠原村の小・中学校または高等学校に在籍したことがあり、出席を希望する方

【参加申込み】

参加を希望される方は、教育委員会事務局または母島支所に、「二十歳を祝う会参加申込書」を提出ください。なお、島外転出者等で来所が難しい方についてはホームページにある「二十歳を祝う会参加申込書」等を印刷し、書類を郵送でお送りください。

送り先や手続きの詳細は、ホームページをご覧ください。

【締切日】9月30日(水)必着

●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117

JIBSNセミナー2026

@小笠原 開催のお知らせ

JIBSNは、日本の「境界(国境)地域」に位置する自治体、実務者、研究者が連携し、各地域が抱える共通の課題や未来についてともに考え、解決策を探る全国ネットワークです。毎年国境地域でセミナーを実施しており、今年小笠原村でセミナーを開催します。

村民の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【日時】10月3日(土)

【場所】地域福祉センター

(詳細な日時と場所は10月の村民だよりおよび掲示板にてお知らせいたします。)

●問合せ先 総務課企画政策室 2-3111

小笠原村ふるさと寄附金の状況について

令和7年度「小笠原村ふるさと寄附」(令和7年4月～令和8年3月分)について、次のとおりご寄附いただきました。

寄附金はいったん「小笠原村ふるさと寄附基金」に積み立てを行い、村の振興のために有効に活用させていただきます。

皆さまのご支援に心よりお礼申し上げます。

【使途別】

No.	寄附金の使途	件数	寄附金額
1	世界自然遺産など環境保全の推進に関する事業	418件	18,453,000円
2	福祉施策の充実に関する事業	34件	2,363,000円
3	教育・文化活動及びスポーツ振興に関する事業	48件	2,630,000円
4	指定なし	16件	1,210,000円
合計		516件	24,656,000円

●問合せ先

財政課財政係 2-3112

eLTAXサービス停止

eLTAX更改に伴い、9月19日(土)午前0時～24日(木)午前8時30分(予定)の期間は、eLTAXサービスが停止されます。

停止期間中は、「eLTAXを利用した電子申告・電子納付等」及び「eLQR・eL番号を利用したキャッシュレス納付」の手続きができませんのでご注意ください。

詳細はeLTAXホームページでご確認ください。



●問合せ先

財政課税務係 2-3112
村民課住民係 2-3113

医療費助成(乳・子・青)制度の医療証更新のお知らせ

①乳②子の医療証は、養育する子どもが制度対象年齢期間中の毎年10月1日に更新されます。

【新しい医療証の交付時期】

助成対象者には令和8年9月末日までに送付します。

【加入する健康保険が変更となった方】

世帯主及び乳幼児・児童・生徒・高校生等の健康保険の資格確認書の写しを提出してください。

【医療費助成制度や医療費給付制度の優先順位】

主な医療助成制度の優先順位は次のとおりです。

○乳と親両方に該当する場合には、乳が優先します。

○子または青と親両方に該当する場合には、

・住民税非課税の場合、親が優先します。

・住民税課税の場合、子または青が優先します。

また、就学児童の学校管理下での災害給付や学校保健法にもとづく給付は、**乳(子)・青(親)**の医療助成制度より優先されます。

学校管理下でのケガや特定疾病などの場合には、医療費の給付があるので、医療機関での混乱や二重に受給することを防ぐためにも、受診される際に**乳(子)・青(親)**等の医療証をご提示されないようお願いいたします(受診時には個人負担額の支払いが必要です)。

なお、後日、災害給付などの対象とならないことが確定した場合には、申請・請求することにより医療助成制度で助成対象となるので、領収書は大切に保管してください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

東京都シルバーパス

満70歳以上の都民の方は、お申込みにより都内民営バス・都営交通(日暮里・舎人ライナーを含む)等が利用できる「東京都シルバーパス」を購入できます。

【対象者】

都内に住民登録している満70歳以上の方。満70歳になる月の初日から購入できます。

【費用】

①令和8年度の住民税が課税の方 1万2千円

②令和8年度の住民税が非課税の方 千円

③令和8年度の住民税が課税だが前年の合計所得金額が135万円以下の方 千円

なお、10月からシルバーパスはこれまでの磁気カードからICカード(PASSMO)に移行します。

○記名PASSMOをお持ちの方

お手元のPASSMOにシルバーパス情報を登録いただくことで利用できます。

○記名PASSMOをお持ちでない方

新規発行に必要な預かり金500円と電子マネーのチャージ分500円、合計1000円を利用者負担額(千円または1万2千円)に加えお支払いいただくことで、シルバーパスの更新と同時に新規のPASSMOを発行します。

【パスの有効期限】令和9年9月30日(木)

【必要書類】

○マイナンバーカード、運転免許証などの本人確認書類

○介護保険料納入(決定)通知書、住民税課税／非課税証明書など合計所得金額を確認できるもの

○「シルバーパス更新申込書および現在使用中のシルバーパス(更新の方のみ)」

一斉更新のお申し込み期限は9月17日(木)です。期限を過ぎるとパス発行まで時間がかかります。

なお、令和8年度の新規受付は10月1日(木)からです。

●問合せ先

村民課福祉係 2-3939
母島支所庶務係 3-2111
東京バス協会 03-5308-6950
(平日午前9時から午後5時まで)

小笠原村観光局令和7年度事業報告会の開催報告について

7月に令和7年度の観光局事業報告会を開催しました。

当日ご参加いただけなかった方向けに、アークイブ配信をいたしますので、ぜひ視聴ください。

【配信期間】9月30日(水)まで

【配信URL】

<https://youtu.be/ScmNn4MFgwo?si=8dbuThcneIK4zD77>



【観光局事業報告内容】

①令和7年度の事業計画

②旅行会社への営業活動

③教育旅行の誘致活動

④情報発信

⑤本土でのイベント実施・対応

⑥メディア対応

⑦小学4年生向け小笠原授業

⑧小笠原アンバサダープログラム

⑨小笠原スマイルツーリズムプロモーション事業

⑩令和8年度の事業展開

【報告発表者】

小笠原村観光局

武田美香 山岸李花子、追川裕貴

●問合せ先

産業観光課 2-3114

村長出張報告(7月)

出張期間:7月12日～8月1日

・南鳥島視察

・硫黄島訪島事業実施

・基地交付金等要望活動

・小笠原航空路協議会出席

・アイランドリーグ2026出席

・東京都町村長会・東京都町村長議長会合同会議出席

・東京都町村会による東京都予算要望活動参加

・首長会議2026出席

・国民健康保険団体連合会東京都支部理事会出席

・道路整備促進期成同盟会東京都協議会出席

・国、都及び関係団体との挨拶、意見交換など

●問合せ先

総務課総務係 2-3111

小笠原村人事異動

8月1日付

【採用】

《主任級》

医療課診療所係(小笠原村診療所)

舟山 明美(看護師)

8月31日付

【退職】

《係長級》

母島支所庶務係主査 大塚 宏幸

《主任級》

医療課診療所係(小笠原村診療所)

堀越 優紀(看護師)

《主事級》

医療課診療所係(太陽の郷)

太田 久美子(介護福祉士)

官公署等のコーナー

小笠原郵便局からの営業時間変更のお知らせ

令和8年9月7日(月)から、1時間、窓口休止時間を設けます。不便をおかけいたしますが、何とぞご理解くださいますようお願いいたします。

※ATMの取扱時間については、変更ありません。

【窓口休止時間】

午前11時30分～午後0時30分

●問合せ先

小笠原郵便局 2-2101

行政相談所の開設

【実施日程】9月16日(水)

【実施時間】午後7時～8時30分

【実施場所】地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 佐々木英樹

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3-1-3

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。(※予約が必要です。)

【相談内容・時間】

無料法律相談(1コマ40分以内)

【母島】

《日時》10月17日(土)午後7時～9時

《場所》母島支所

【父島】

《日時》10月18日(日)午後5時～7時

《場所》村役場

【予約受付時間】午前9時30分～5時

(土、日、祝祭日および正午～午後1時を除く)

●予約・問合せ先

法律相談センター
03-35595-8575

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】9月25日(金)

【実施時間】午前10時～正午(1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●予約・問合せ先

第二東京弁護士会法律相談課

03-35581-2250

(受付時間：平日午前9時30分～午後4時30分)

「島しょ法律相談」のご案内

東京都では、島しょに居住される方を対象として、弁護士の法律相談(電話相談)を実施しています。

相談は無料です。

【相談日】月・水・金曜日

※祝日・年末年始の閉庁日はお休みします。

9月		
月	水	金
	2	4
7	9	11
14	16	18
		25
28	30	

【相談時間】午後1時～午後4時

※相談時間中は、直接ご相談いただけます

が、相談中の場合もありますので、事前にご予約いただくと確実です。

※事前予約は、月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日・年末年始の閉庁日を除く)にお願いいたします。

●相談・予約・問合せ先

東京都生活文化局都民生活部地域活動推進課
03-53880-2245

母島巡回労働相談

【日時】

①9月1日(火)午後4時～6時

②9月28日(月)午前11時～午後1時

【場所】母島村民会館2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、退職・解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【お知らせ】

《9月は全国労働衛生週間の準備期間》

厚生労働省では、国民の労働衛生意識の高揚及び産業界における自主的な労働衛生管理活動の促進を図ることを目的に、毎年10月1日から10月7日まで全国安全週間を実施しており、9月1日から9月30日を準備期間としております。

各事業場においては、労働衛生水準のより一層の向上及び労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の定着のための取組を実施するようお願い致します。

《今年のスローガン》

「ひとりひとりが貴重な人材 心も体も健やかに みんな生き生き健康職場」

※実施要綱などの詳細は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

《令和8年度東京都最低賃金額改定の予定について》

東京都最低賃金は、令和8年10月1日(木)より時間額1280円に引き上げられる予定です。

●問合せ先 小笠原総合事務所労働主査

2-2102

小笠原高校からのお知らせ

【おがっ子アート・スクール】

P.R.事業として、未就学児とその保護者を対象に美術・音楽の体験教室を開催します。絵の具や絵本読み歌い、プチ音楽会などであそびましょう！親子でご参加ください。

【開催日程】9月28日(月)

《1～3歳児とその保護者》

午前10時～11時30分

《年少～年長児とその保護者》

午後1時30分～3時

【講師】本校教科担当者・保育士

【定員】各10組(応募多数の場合は先着順)

【参加費】無料

【メール】

S1000214@section.metro.tokyo.jp

申込みフォーム



●申込み・問合せ先 小笠原高校2-2346
(平日午前8時～正午、午後1時30分～5時)

移動型スマホ教室の開催

東京都が実施する、高齢者の方向けのスマホ教室・相談会です。モニター等必要な機材を備えた車内で実施します。

○触ってみたいけどちょっと怖い

○持っているけど使い方がわからない

○LINEで家族とコミュニケーションが

とりたい

○マップで迷わず移動したい

会場		日程	9時～10時	10時30分～11時30分	13時～14時	14時30分～15時30分
父島	地域福祉センター前 駐車場	9月30日(水)	基本操作	コミュニケーション	個別相談会	個別相談会
		10月4日(日)	情報収集	申請・決済		
		10月6日(火)	生成AI	基本操作		
		10月9日(金)	コミュニケーション	情報収集		
	大神山公園 (生協横)	10月1日(木)	基本操作	コミュニケーション		
		10月5日(月)	情報収集	申請・決済		
		10月8日(木)	生成AI	基本操作		
		10月10日(土)	コミュニケーション	情報収集		
母島	扇浦交流センター 裏口	10月2日(金)	基本操作	コミュニケーション	個別相談会	個別相談会
	旧村館前駐車場	10月15日(木)	基本操作	コミュニケーション		
		10月17日(土)	情報収集	申請・決済		
	沖港 多目的日除け施設	10月14日(水)	基本操作	コミュニケーション		
		10月16日(金)	情報収集	申請・決済		

○スマホで申し込んだり、キャッシュレス決済がしたい
周りに聞きにくいスマホの使い方、この機会に解決しませんか。
【対象者】村内在住で、60歳以上の方(お持ちの携帯電話は問わず参加できます)
【費用】無料
【持ち物】スマートフォン
※お持ちでない場合、スマートフォンを貸し出しできます。
【日時・場所】

※開催日前日までに電話でお申し込みください。
※空席がある場合、予約なしでの参加も可能です(現地係員にご相談ください)。

●予約・問合せ先

東京都でもスマホ事務局
0800-1111-7356
(通話料無料、午前9時～午後5時)

小笠原警察署からのお知らせ

【令和8年秋の全国交通安全運動】

《期間》9月21日(月)から30日(水)までの10日間

- ①歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- ②夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- ③自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底
- ④二輪車の交通事故防止

以上4点を運動重点に、小笠原警察署では秋の全国交通安全運動を行います。
また、安全運動期間中は、飲酒運転やシートベルト等の各種交通違反の取締りも強化しておりますので、ご協力をお願いします。

【交通安全キャンペーン(交通少年団活動)】
《日時》9月22日(火)午前10時～11時
(雨天中止)

《場所》東町三角広場
《内容》島民・来島者へのキャンペーン活動
パトカー・白バイ等の体験乗車

【母島交通安全講習会の実施について】
《日時》9月28日(月)午後6時
《場所》母島村民会館多目的ホール



《内容》交通安全の講話、DVD視聴
●問合せ先 母島駐在所 3-2110

原付免許学科試験

【試験日時】令和8年10月4日(日)午前9時
【申込締切】令和8年9月20日(日)

午後4時30分

※申込書は、警察署及び母島駐在所にあります。
電話での申込は、受付していませんので、ご注意ください。

【試験場所】小笠原警察署
《学科試験合格者について》
令和8年11月22日(日)に警察署敷地内で原付の実技講習(整備点検要領及び島内路上走行訓練)を実施予定。

※実技講習は天候等諸事情により、変更することがあります。

●問合せ先 警視庁小笠原警察署 交通係
2-2110

健康・保健のコーナー

東京都児童相談センターによる
令和8年度小笠原地区巡回相談

18歳未満のお子さんに関する相談に、東京都児童相談センターの児童精神科医師、児童心理司、児童福祉司が応じます。

【相談内容】

○児童(18歳未満)の健康に関する相談

○育成相談

(落ち着かない、友達と遊べない、いじめ、学校に行きたがらない、緘黙、チック等の習癖など)

○知的・身体障害相談
(知的発達遅れ、運動発達遅れ、ことばの遅れ、虚弱、自閉傾向、注意欠陥多動に関するもの)

【母島】

《日時》10月3日(土)午後
10月4日(日)午前

《場所》母島支所2階小会議室

【父島】

《日時》10月5日(月)午前午後
10月6日(火)午前

《場所》地域福祉センター2階和室

※事前に申込みが必要です。申込み後、日時を調整いたします。

【申込締切】9月18日(金)

●申込み・問合せ先 村民課福祉係

2-3939

育児学級(親子ヨガ教室)(父島)

親子ヨガ教室を行います。ヨガインストラクターに教わりながら、お子さんと一緒に気持ちよく体を動かしませんか?

【日時】9月28日(月)

《対象》お座り前までのお子さんと保護者

午前9時30分～10時30分

《対象》お座りが出来るお子さんと保護者

午前10時45分～11時45分

【場所】地域福祉センター2階大会議室

【持ち物】飲み物、タオル、締め付けない楽な服装

(ヨガマットをお持ちの方はご持参ください)

【申込締切】9月25日(金)

●申込み・問合せ先 村民課福祉係

2-3939

第49回小笠原村健康診断

小笠原村健康診断を次のとおり実施します。

【日程】

《母島》11月21日(土)～22日(日)

《父島》11月24日(火)～29日(日)

※予約受付は10月30日(金)開始です。予約方法等の詳細については、10月号の村民だよりでお知らせします。

【基本健診対象者】

年齢の基準日は全て令和9年3月31日

○30歳～39歳で小笠原村に住所を有する

(ただし、協会けんぽ東京支部の健診対象で35歳以上の方は、事業所からまとめた事前登録が必要となります。)

○40歳～74歳で国民健康保険の被保険者の方(年度途中に加入した方を含む)

○後期高齢者医療の被保険者の方

○40歳以上の生活保護受給者の方

※次の方々も同じ日程で、健康診断を受けることができます。

○一部の官公署等職域健診の対象の方(各事業所からまとめて事前登録が必要)

【がん検診等について】

小笠原村健康診断では、基本健診のほかに次のがん検診等を併せて実施します。

《胃がん検診(胃力メラ)》

○50歳以上の方、もしくは昨年度の内視鏡検査で所見のあった方

《大腸がん検診(便潜血検査)》

○40歳以上の方

(父島)健康診断時に希望者に容器を配布

(母島)予約受付時に容器を配布

※どちらも指定された日に提出となります。

《前立腺がん検診》

○基本健診受診者で50歳以上の方(都職員共済組合加入者を除く)

《肺がん・結核検診(胸部X線)》

○40歳以上の方

《肝炎ウイルス検診(B型・C型)》

○40歳の方

《骨粗しょう症検診》

○40歳以降で5歳刻みの節目年齢の方

(健診当日、対象の方にお声かけします。)

《女性がん検診(子宮頸がん)》

○20歳以上の方(クーポン券を使って内地や村内の専門診療でも受診できます。)

《女性がん検診(乳がん超音波検査)》

○30歳以上の方

(今回の健診をされない方は、クーポン券を使って内地でX線撮影のがん検診も受診できます。)

4月以降に女性がんクーポン券を利用された方は今回の女性がん検診は受診できません。がん検診等は、小笠原村に住所を有し、対象の年齢の方であれば加入している健康保険に関わらず、どなたでも受診することができます。

ただし、次の方は9月18日(金)までに村役場へ事前登録が必要です。村民課福祉係または母島支所までお越しください。

【事前登録が必要な方】

①協会けんぽ東京支部の事業主の方

基本健診対象者(35歳以上の被保険者)をとりまとめて、事業所あてに届いた申込書を提出してください。

②小笠原村健康診断の受診対象者でない方ががん検診等のみを受診したい方

(20代で子宮頸がん検診希望の方も)

(健康保険証等)加入の医療保険を確認できるものを持参してください)

③特定健診受診券(セット券)をお持ちの方

特定健診受診券と健康保険証等ご加入の医療保険を確認できるものを持参してください。

※喀痰検査による肺がん検診

国の肺がん検診ガイドライン改定に伴い、今年度より実施しないこととなりました。

○健診期間中に内地上京(滞在)により、島内で受診ができない方

9月18日(金)までに村民課福祉係または母島支所に受診希望日をお申し出ください。

【受診可能日程】

11月9日(月)～令和9年1月29日(金)

※土日祝祭日・年末年始を除く

【受診場所】ここらからの元氣プラザ

(東京都千代田区)

【登録期限】9月18日(金)まで

※期限内に登録できない場合は、村民課福祉係または母島支所にその旨をお申し出いただいた後、10月30日(金)以降に受診票がお手元に届いてから、ご自身で直接ここらからの元氣プラザに予約のお電話をしていただく必要があります。その場合、例年予約が取りにくい状況になりますことを予めご了承ください。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

電動シニアカー講習・試乗会のお知らせ(母島)

母島の高齢者・障がい者向け電動シニアカーの講習・試乗会を開催します。興味のある方はぜひこの機会にご参加ください。なお、父島開催は12月を予定しています。

【参加対象者】電動シニアカーをご利用している方や電動シニアカーに興味のある方

【持ち物】飲み物と動きやすい恰好

【母島】

《日時》令和8年10月12日(月)

午前10時30分～正午 ※雨天中止

《場所》母島小中学校グラウンド
《予約締切》10月9日(金)正午

○主催：小笠原村

○協力機関：警視庁小笠原警察署交通係
小笠原村社会福祉協議会
小笠原交通安全協会



●予約・問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療のコーナー

全て予約制です。

【事前予約】

平日、午前8時30分～正午、午後1時30分～4時の間に、電話にて診療所にご予約ください。

【母島】

《場所》母島診療所

《診療日》9月27日(日)、28日(月)

【父島】

《場所》小笠原村診療所

《診療日》9月30日(水)～10月4日(日)

[注：10月3日(土)は休診です]

●問合せ先 小笠原村診療所 2-3800

母島診療所 3-2115

小笠原海運からのお知らせ

9月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2―2500まで、お問い合わせください。

※(内)は変動調整額となります。

単位:円			
等級	大人	小人	学生
1等	5,490 (+1,540)	2,750 (+770)	4,400 (+1,240)
2等	6,590 (+1,850)	3,290 (+920)	
村民割引			
2等往復			
等級	A(3名用)	B(2名用)	
個室椅子席	5,000	3,000	
1等品	10,425 (+1,977)		
2等品	9,773 (+1,853)		
3等品	9,122 (+1,730)		
小口	1,044 (+198)		
0.1t以下	787 (+149)		
小口			
0.075t以下			

ははじま丸

旅客運賃

貨物運賃

9月の燃料油価格変動調整金

単位:円

等級	大人	学生	小人
1等	65,840 (+16,340)	56,330 (+13,980)	32,920 (+8,180)
特2等寝台	47,550 (+11,800)	38,040 (+9,440)	23,780 (+5,900)
2等寝台	35,820 (+8,890)	28,660 (+7,110)	17,910 (+4,440)
2等和室	31,450 (+7,810)	25,160 (+6,240)	15,730 (+3,910)
等級	村民	村民小人	身障者
1等	51,580 (+12,800)	25,790 (+6,400)	32,920 (+8,180)
特2等寝台	33,290 (+8,260)	16,650 (+4,130)	23,780 (+5,900)
2等寝台	25,080 (+6,220)	12,540 (+3,110)	17,910 (+4,440)
2等和室	22,020 (+5,470)	11,010 (+2,730)	15,730 (+3,910)

【乗船券販売時間】
午前8時～午後4時まで
※ただし、入港日は午前9時～
※昼休:午前11時30分～午後1時
※出港2時間前～出港までは乗船手続
のみのため当日券以外の販売はい
たしません。

※ご予約された乗船券はご乗船の7日前まで購入をお願いいたします。

【リチウムイオン電池の船内持込について】
モバイルバッテリーや遊具(水中スクーター、ドローンなど)のリチウムイオン電池は、お取り扱いによって発火・発煙の危険があります。船内の事故防止のため、乗船中はお客様の手にて管理をお願いします。

充電する際も必ず目の届く周りに何もないうちで行ってください。

【予約乗船券の購入期限について】

お電話や来店にて事前予約された乗船券につきましては、必ずご乗船日の7日前までに窓口でご購入をお願いいたします。無連絡で購入期限を過ぎますとご予約を取消させていただきます。ご注意ください。

問合せ先 父島営業所 2―2500

日商簿記検定の実施

日商簿記検定を実施します。

【試験日】11月15日(日)

【申込期間】9月28日(月)～10月15日(木)

【受験料】

《3級》3300円

《2級》5500円

【試験会場】

《父島》商工観光会館2階会議室

《母島》村民会館2階会議室

申し込み期間を過ぎてからのキャンセル・級の変更はできません。

※定員数に達し次第受付を終了いたします。

申込み・問合せ先 小笠原村商工会

2―2666

子ども茶道教室参加者募集

茶道の「型」を学ぶことで、日本独特の「躰」身を美しくする生き方に繋がっていきます。

一盃のお茶を点てて自分と向き合い、相手への心遣いを育んでもらいたい、子どもたちに日本の伝統文化を身近に感じてもらいたいと願い、今年も開催することとなりました。ぜひご参加ください。

【対象】5歳児～高校3年生(未就学児は保護者の同伴があれば参加可能です)

【日時】10月25日(日)、11月22日(日)、11月29日(日)、12月6日(日)、12月12日(土)12月13日(日)(全6回)

※午後1時30分～5時の間で、年齢等によるクラス分けをし、時間を区切って行います。

未就学児は30分程度

※日時は変わる可能性があります。

【場所】奥村フラットハウス

【持ち物】白い靴下または足袋、帯またはベルト、ハンカチ

【費用】一人3千円(お茶、お菓子代)

【初回】お持ちください。欠席の場合も返金

はいたしませんのでご了承ください。

応募人数が十名以下の場合中止となります。

【申込締切】9月30日(水)

【主催】小笠原文化遺産活用実行委員会

【講師】裏千家茶道准教授竹田宗洋

(補助員派遣:小笠原茶道会)

※この事業は、「令和8年度文化庁伝統文化親子事業」で運営されます。

【メール】ogasawarasadou@gmail.ne.jp

※QRコードに表記されるアドレスへのクリックでメール可能です。お気軽にお問い合わせください。

【QRコード】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

【お問い合わせ】

母島巡回。ペット診療・相談

小笠原動物対処室の獣医師による母島巡回ペット診療・相談を行います。事前予約制です。詳細は予約時にご確認ください。

【場所・日時】母島支所

9月15日(火)午前11時～正午

午後2時～4時30分

9月16日(水)午前8時30分～11時

《予約申込み先》

小笠原動物対処室 090-692-7666

問合せ先 環境課自然環境係 2―2270

小笠原動物対処室の長期休診

【休診日】9月1日(火)～11日(金)

※診察は9月14日(月)から再開します。

問合せ先 環境課自然環境係 2―2270

犬のお散歩ルールを守りましょう

◎リードをつける。

◎うんちは持ち帰る。

誰もが安心・快適に歩道や公園、海岸を利用できるように、ご協力をお願いいたします。



申込み・問合せ先 竹田洋子

090-1021-0410

すみだ水族館と小笠原く世界遺産の自然をつなぐ 講演会のご案内

開館以来、小笠原の生き物の保全や魅力の発信を行っている、すみだ水族館より、活動や繁殖の取り組みについて、講演いただきます。

【日時】9月9日(水)午後7時～8時

【会場】小笠原世界遺産センター&オンライン

【配信URL(Teams)】

<https://teams.microsoft.com/meet/445013396027142?p=AXpkODTiAtPp16eDv>

【会議ID】445 013 396 027 142

【パスワード】CJ27jc3N



●問合せ先 環境課自然環境係 2-2270

『バード・アンダーグラウンド、化石の鳥たちコンニチハ』講演会のご案内

小笠原ではこれまでに母島や南島で海鳥の化石が見つかっており、過去の鳥類相が現在と異なっていたことがわかっていきます。今回は鳥類の研究者より、南島で見つかった陸鳥や、北硫黄島で見つかった海鳥の鳥類遺骨から分かった新たな発見についてお話しします。

【母島】

《日時》9月29日(火)午後7時～8時

《会場》母島支所大広間

【父島】

《日時》10月2日(金)午後7時～8時

《会場》小笠原世界遺産センター

※オンライン配信はありません。

●問合せ先 環境課自然環境係 2-2270

植栽用樹木等の持込は制限されています

シロアリ条例(イエシロアリ等の母島への侵入防止に関する条例)により、イエシロアリ生息域の父島や九州・沖縄などからの材木や植栽用樹木等の持込みには制限があります。

例えば、イエシロアリ生息域からの植栽用樹木等は母島には持込めません。

また、父島で保管した材木を母島に輸送する際には、事前に村に届出をしていただき村の確認が必要となります。

この他にもお守りいただくことがありますので、シロアリ条例の詳細については問合せ先までご連絡ください。

なお、母島ではイエシロアリ生息域以外からの土付き苗の持込みについて温浴処理を実施しておりますので、島外から苗を持ち込む際には、必ず事前に受付窓口の小笠原アイランズ農業協同組合母島支店にお申込みください。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

●シロアリ条例に関する問合せ先

環境課生活環境係 2-2270

●温浴の申込み

小笠原アイランズ農業協同組合

母島支店 3-2233-1

【メール】info@ogasawara.islands.or.jp

スイッチ
オガサワイフ

減速時アクセルから
早めに足を離して
燃費 2%改善!

エコドライブのコツは
こちら!

環境省「デコ活」
『エコドライブ10のすすめ』

ゼロカーボン
大作戦

TOKYO海ごみゼロアクション

小笠原の海岸クリーンアップイベントの開催

東京都は海ごみ問題への理解を深め、清掃活動への参加などを通じて「使い捨て」などの

ライフスタイルを見直すことを目的として「TOKYO海ごみゼロアクション」を実施しています。このたび、4回目となる父島・母島での海岸清掃イベントを開催します。観光の方を含め、どなたでも参加できる活動もあります。世界的に深刻な課題である海洋汚染から、小笠原の青く透きとおる海を守るため、皆さま、ぜひご参加ください。

【実施期間】9月7日(月)～16日(水)

【内容】

○海岸に海ごみ回収ボックスを置いてみんなで清掃活動(父島・母島)

○大村海岸での小笠原ビジターセンター案内による清掃活動(父島)

○カヤックツアー等でのツアーガイド案内による海岸清掃活動(父島)

清掃活動に参加し、アンケートにご回答くださった方には、ノベルティを差し上げます。

詳細・参加方法はTOKYO海ごみゼロアクションホームページをご覧ください。



●問合せ先

(本イベントについて)

公益財団法人東京都環境公社環境共生部

東京サーキュラーエコノミー推進センター

03-6666-9162

(TOKYO海ごみゼロアクションについて)

東京都環境局資源循環推進部一般廃棄物対策課
03-5388-3581

溺者救助訓練講習の実施

ンスイムやシーカヤックなどの海域ツアーの安全対策として、NPO法人BSN/日本スノー

ケリング連盟と連携し、溺者救助訓練講習を開催いたします。

【受講できる方】

ドルフィンスイム、シーカヤック、SUP等の海域ツアーを担当するガイドで、現在事業者またはスタッフとして従事している方

【講習実施期間(予定)】

10月28日(水)、10月29日(木)(予備日)

座学および屋内訓練を半日、海域での訓練を半日の1日を想定しています。

【講習受講申し込み期間】

《申込期間》9月1日(火)～18日(金)

《用紙配布・受付場所》村役場産業観光課または母島支所

※定員に達し次第締め切ります。

【受講料】3千円
講習の詳細、申し込み方法等はお問い合わせください。

●申込み・問合せ先

小笠原エコツーリズム協議会事務局

村役場産業観光課 2-3114

銃器による父島のノヤギ排除・排除に伴う国有林指定ルート等の通行止めについて

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除作業を行います。本事業の実施に伴い、安全確保のため、一部の国有林指定ルートおよび遊歩道を通行止めいたします。作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。村民の皆さまのご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

【作業時間】午前6時～午後2時

※入港日は正午まで

【作業区域】巽湾周辺～小港までの沿岸・その周辺山域(住宅地・東平サンクチュアリを除く)。※別図参照

【作業日程および通行止めルート】

9月5日(土)、6日(日)

天之浦山・巽崎、鳥山・沿岸部・赤旗山・巽谷・中海岸周辺での作業につき、通行止め区間なし

9月7日(月)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

9月11日(金)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

9月13日(日)

④時雨山方面指定ルート

9月17日(木)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

9月18日(金)、19日(土)

三日月山周辺での作業につき、通行止め区間なし

9月23日(水)

天之浦山・巽崎、鳥山・沿岸部・赤旗山・巽谷・中海岸周辺での作業につき、通行止め区間なし

9月24日(木)

②ガジュマル広場～西海岸指定ルート

③つつじ山方面指定ルート

⑤赤旗山方面指定ルート

9月25日(金)

①小港～高山・ジョンビーチ方面

9月26日(土)

④時雨山方面指定ルート

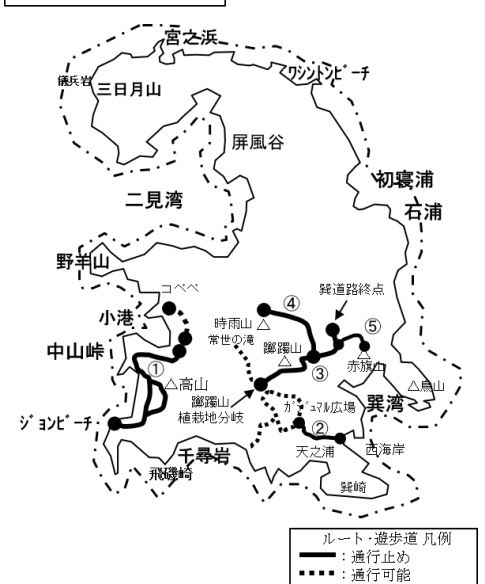
9月30日(水)

②ガジュマル広場～西海岸指定ルート

③つつじ山方面指定ルート

⑤赤旗山方面指定ルート

9月作業区域：----



●問合せ先 小笠原支庁土木課自然環境担当

2-2167

ビクターセンターのお知らせ

【開館日】おがさわら丸観光船入港日、出港日、9月23日(水)～25日(金)

【開館時間】午前8時30分～午後5時

【特別展】

○「小笠原諸島返還後の歩み～当時の様子を振り返る写真展」(新館)開催中

第二次世界大戦中、小笠原の住民は強制疎開させられます。そして日本敗戦後、欧米系島民が帰島し米軍の統治下となりました。1968年に返還された当時の様子がわかる写真展です。

○「マッコウクジラ展」ザトウクジラだけじゃない！小笠原(本館)開催中

小笠原では、おがさわら丸航路や外洋のウォッチング船でマッコウクジラを見ることが出来ます。そのマッコウクジラの実物大イラストや骨を展示して生態を紹介しています。

●問合せ先 小笠原ビクターセンター

2-3001

昆虫観察会のお知らせ

父島には、グリーンアノールの影響を受けながらもたくましく生き残っている父島の昆虫たちがいます。本イベントでは、それらの昆虫の観察と同時に父島にくわすかに生息する固有昆虫ヒメカタゾウムシ類の保全活動の紹介を行います。

父島の昆虫相の保全について考える機会として、ご参加ください。親子参加も歓迎します。

【日時】9月12日(土) (予備日9月13日(日))

午前9時～11時

【場所】オガグワの森(長谷)

【講師】一般財団法人自然環境研究センター

NPO法人小笠原海洋島研究会(BOISS)

【集合】午前8時50分現地集合(事前申込制)

※移動手段の無い方、場所が分からない方は午前8時30分に奥村クラブハウス前集合(要申込時事前連絡)

【参加申込】9月10日(木)までに、参加者氏名・連絡先を次の連絡先までお送りください。

【Eメール】yaseiken@globe.ocn.ne.jp

【FAX】2-2206

【持ち物】飲み物、帽子、日焼止め、虫よけスプレー、捕虫網(ある人は持参ください)

【主催】NPO法人小笠原野生生物研究会

【協力】小笠原村、小笠原高校自然保護研究会

●問合せ先 小笠原野生生物研究会

2-2206



「イルカの赤ちゃんが生まれています」

ドルフィン(台風13号)の到来を乗り越え、秋の訪れを感じるようになった小笠原の海では、まだまだミナミハンドウイルカの出産期が続いています。

今年最初に出産の報せが届いたのは例年よりかなり早く、4月13日のことでした。個体識別番号#281(バックマン)が、新生児を連れているのが確認されました。しかし、5～6月は、ほかに新生児をつれたイルカを見かけることはありませんでした。

待ちわびた第二報が届いたのは7月24日のことで、赤ちゃんイルカを連れていたのは#30(リップ)でした。リップは1996年から小笠原で観察されていて、これまで何度も出産が確認されている、ベテランの個体です。私たちの記録では2014年以来12年ぶりの出産記録となりました。

さらに、7月27日にも続けて報せが届きました。仔イルカを連れていたのは#167(しらたま)でしたが、連れていたのは実の仔ではなく、ハシナガイルカの新生児でした。小笠原では2013年から毎年のように、ハシナガイルカの子供を連れたミナミハンドウイルカが観察されています。こうした行動の理由として、子育ての経験向上といった自分の利益のため、単なる新生児への興味、母性本能による赤ちゃんのための行動といったいくつかの説が考えられますが、正確な理由はわかっておりません。これまで確認されたすべての事例がメス個体によるもので、授乳している様子も観察されていますが、ほかの種の子供を育てることは難しいのか、同伴期間は最長でも2か月弱です。

今回紹介した個体のほかにも、おながが大きく膨らんだイルカが観察されています。イルカたちが無事出産を終えられるように、

そして、仔イルカたちが元気に成長してくれ
るように、海でイルカに出会った際は、優しく
そっと見守っていただければと思います。
また、こうしたイルカたちの子育ての記録は、
小笠原のイルカたちのくらしを知るための大
事な資料となります。この夏、ミナミハンドウ
イルカを撮影された方は、ぜひ、次のフォーム
より、OWAまでご提供いただけますと幸いで
す。

【URL】
<https://forms.gle/i4AFrZtY6ptackNR6>



●問合せ先 一般社団法人 小笠原ホエール
ウォッチング協会(OWA) 2-3215

海洋センターだより その304



―産卵シーズン終了とふ化シーズンの到来―
海洋センターが休館となり一ヶ月が経ちま
した。休館中も、アオウミガメの産卵・ふ化後
調査や大村海岸での保全活動など、調査研究
事業は通常通り実施しております。また、コー
タやなつちゃんといった大きなウミガメはもち
ろん、例年よりも少ない頭数ながらも今年生
まれた赤ちゃんガメ達も新しく入槽し、飼育
業務も継続して行なっています。島民の皆さ
まにその成長や元気な姿をご覧いただけない
ことは大変心苦しいですが、水槽のカメ達はみ
んな元気に過ごしています。

さて、9月に入り、2026年度の産卵シー
ズンも終わりを迎えました。それに伴い、大村
海岸夜間パトロールも、8月11日をもちまし
て終了いたしました。島民の皆様には、期間

中たくさんのご理解とご協力を賜り、心より
お礼申し上げます。

今年は二見港湾内や漁港内、さらには奥村
川の中にまでカメ、カメ、カメと、たくさんウ
ミガメが産卵に訪れたシーズンとなりました。
大村海岸においては海洋センターが調査を開
始して以来最多となる360巣を超える産卵
が確認されています。また、夜間パトロールで
確認した一晩あたりの最多上陸頭数も延べ
31頭と、こちらも過去最高を記録する結果と
なりました。

産卵シーズンはほぼ終了となりましたが、
砂浜にはふ化を待つ卵がまだ数多く埋まっ
ています。稚ガメが砂から地上に這い出てくるこ
とを「脱出」と言いますが、脱出は砂の温度が
下がることをきっかけに起こるため、その多く
は夜間に見られます。一方で、スコールが降っ
た直後など、日中でも砂の温度が下がれば明
るいうちに脱出が見られることもあります。

自然の砂浜で稚ガメの脱出に出来る機会
は決して多くありませんが、たくさん赤
ちゃんガメが目散る海へ向かって歩いていく姿
は、誰もが見たいと思う瞬間の一つではないで
しょうか。波が穏やかな日には、海へ入った稚
ガメたちが前足で水面をかく小さな音が聞こ
えることもあります。小笠原の秋の風物詩で
もあるウミガメの脱出を探しに、夜の砂浜を
散歩してみてもいかがでしょうか。

○稚ガメ110番！

脱出したばかりの稚ガメが街灯などの光源
に引き寄せられ、砂浜から道路に出てしまう
こともあります。街の方へ歩いて行ってしまう
稚ガメを見つけたら海洋センターまでご連
絡ください

●問合せ先 小笠原海洋センター

2-2830
夜間は090-1461-3171

(認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャ
ー)

【ホームページ】<http://bonin-ocean.net>

オガニマルズのマルマル

マイマイのイマ第百三十四頁

「マイマイの、I'll be back」

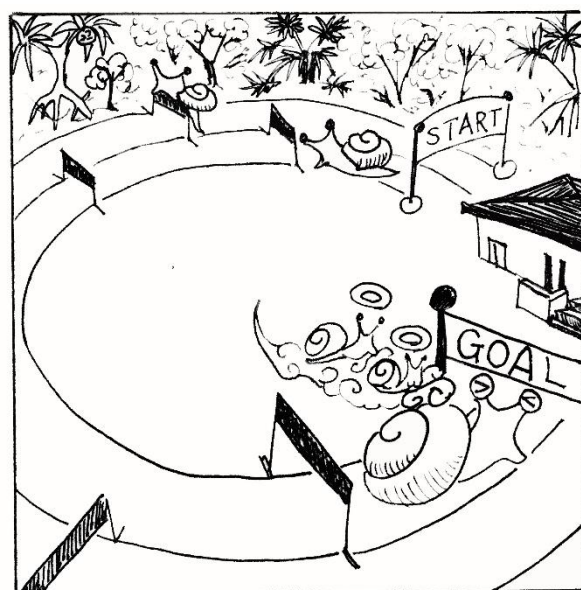
約15年の試行錯誤と、2世代の淘汰を経て、
彼らの子孫は遺産センターに戻ってきた。

小笠原世界遺産センターや本土の動物園や
水族館ではカタマイマイたちの飼育繁殖が行
われ、絶滅の危機から救われている。しかし、
室内繁殖が続くと飼育下でしか生きられない
性質が受け継がれるリスクがある。そこで、室
内で増えて絶滅のリスクを乗り越えられた種
から一部集団を屋外の野生下に近い環境で繁
殖させる。世代を繰り返すことにより、野外
環境で生存可能な性質を保つ試みをするこ
とになった。父島のカタマイマイ属はもうほと
んど野生個体が見つからないため、飼育下の集
団でこれらの課題を解決していかなければな
らない。

だが、一筋縄ではいかなかった。ネズミに狙
われて植生を金網で全面覆うことになり、貝
食性プラナリアの侵入が絶えないため、電気
柵の複層化や漏電対策強化が必要になった。
与える餌植物の種類や与え方、種に合わせた
日当たりや湿度、空間の選択と管理等、マイマ
イが利用しやすい空間の創出は外来捕食者対
策と両立しようとすると難しくなる問題も多
かった。

こうして乗り越えなくてはならなかったハ
ードルは数知れないが、とうとうこの春、チチ
ジマカタマイマイ2世代目で十分に成長した6
個体が屋外飼育施設を卒業し、絶食絶水の随
伴生物排除を経て、室内飼育に導入された。
技術開発の課題解決だけでなく、うまくいか

ない時期があっても淡々と施設をメンテし、手
間のかかる個体捜索をしてデータを蓄積して
こつまで導いてくれた飼育スタッフの皆さんと
狭い空間内でも干ばつや台風などの厳しい天
災に耐えてくれたマイマイに敬意を表したい。
さて、次の種が待っている。また別の課題も
待っているが、きつとハードルは乗り越えられ
る。



【文】自然環境研究センター 森英章【イラスト】
小野恵 ※マイマイの生息域外保全は環境省
事業において行われています。

父島・母島のネズミ対策について



[小笠原のネズミのこと]

外を歩いていると、ネズミが道路などを横切っていくのをよく見かけませんか？

父島にはクマネズミとハツカネズミ、母島には加えてドブネズミがおり、これらのネズミは全て外来種であり、生態系被害のほか、食品や農作物を食い荒らす、家具や配線をかじるなど、私たちの生活にも様々な影響を与えています。

また、小笠原の世界自然遺産の価値を守る取組としてネコ対策を進めており、アカガシラカラスバトなどが身近になってきたという成果がある一方で、ネズミの被害や目撃機会が増えたとの声を多くいただいています。これに関しては、ネコ対策のほか、気象やネズミのエサとなる植物の豊作・凶作などの影響が考えられますが、はっきりとした因果関係は解明されていません。

無人島では生態系を守るためにネズミ対策が進められており、父島・母島でも対策を考える必要があります。まずは各人で自身の財産を守るための自主防衛と、これ以上数を増やさないための取組が重要です。この具体的な方法などについてお知らせします。

[私たちができること]

■ネズミが生息しづらい環境を整え維持する

- エサになるものの撤去、夜間のゴミ出しをしない
- 巣に使われそうな材料の整頓、家周りの草刈り
- 侵入口になるすきまをふさぐ

■カゴ罠や殺鼠剤、粘着トラップによる捕獲・駆除

- カゴ罠、殺鼠剤を入れる ベイトステーション (BS) の無料貸出の活用 (環境課・母島支所)
- 農業者等向けの殺鼠剤・BS 購入補助*の活用 (産業観光課)

※購入方法・要件等は小笠原アイランド農協にお問い合わせください。



殺鼠剤を使用する際の注意点

殺鼠剤は穀物が主成分です。穀物を好むアカガシラカラスバトやオガサワラカワラヒワなどによる殺鼠剤の誤食を防ぐため、殺鼠剤を BS に入れる方法をお勧めします。



[ネズミは食中毒菌のかたまり?]

小笠原では、ネズミをはじめとして、グリーンアノール などの爬虫類や淡水魚に、高熱と激しい下痢を引き起こす サルモネラ菌が潜んでいます。令和元年度に保健所が行った調査でも、クマネズミからサルモネラ菌が検出されています。

ネズミやそのフンには素手で触らないようにし、もし触ってしまった場合には手洗いをしっかりと行いましょう。

[ネズミに関する相談の窓口について]

＜生活環境での被害＞

- ◇島しょ保健所小笠原出張所 2-2951
- ◇村役場環境課 2-2270
- ◇村役場母島支所 3-2111

＜農作物食害対策＞

- ◇東京都小笠原支庁産業課 2-2125
- ◇村役場産業観光課 2-3114

＜生態系への被害＞

- ◇環境省小笠原自然保護官事務所 2-7174
- ◇林野庁小笠原森林生態系保全センター 2-3403
- ◇東京都小笠原支庁土木課 2-2167

[関係機関で取り組んでいること]

平成27年度から「有人島におけるネズミ対策にかかる行政連絡会」等で対策を議論しており、小笠原の無人島での対策手法で有人島からネズミを根絶することは、環境影響や技術的な問題等から、現時点では難しい状況です。当面は一斉防除の範囲拡大や効率的な防除方法の検討をするとともに、以下の取組を組み合わせながら、被害の抑制を図ります。

自主防衛への支援

- ◇ネズミ対策技術に関する助言・指導
- ◇ネズミ対策技術に関する広報、相談窓口の設置

集落地・農地周辺のネズミ被害の低減

- ◇カゴ罠、ベイトステーションの無料貸出
- ◇河川、道路、集落地内園地等の維持管理 (草刈り等)
- ◇住居周辺における対策 (ごみステーションの衛生指導)
- ◇農地内の殺鼠剤購入補助等

ネズミに関する生態的情報の収集

- ◇山域におけるネズミ類の増減のモニタリング
- ◇奥村地区でのネズミ類の増減のモニタリング

生態系保全のためのネズミ対策

- ◇希少植物の食害防止措置 (東平、石門等)

カゴ罠によるネズミの集落地一斉防除を行政機関と関係団体で実施します。なお、近接する住宅や事業所等においても同様の取組を一斉に行うことで、防除の効果が高まることが期待されます。

カゴ罠等の貸出 (村役場環境課 2-2270・母島支所 3-2111) も受け付けています。ご協力をよろしくお願いいたします。

実施期間 母島：9月14日 (月) ～ 18日 (金) 父島：9月28日 (月) ～ 10月2日 (金)
一部の行政機関と関係団体の施設において、殺鼠剤を充填したBS設置による防除を試行します。

試行期間 母島・父島：9月7日 (月) ～ 10月2日 (金)

期間中はBS周辺にネズミの死亡個体が多く出る可能性があるため、概ね毎日点検を行い、死亡個体は回収する予定です。



スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦

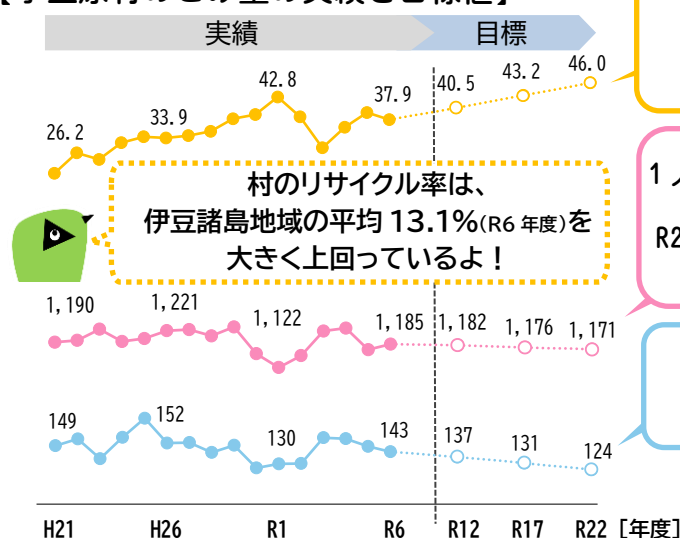
小笠原村
環境課
2-2270

村では、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の目標達成のため、省エネやごみの減量化の取組みを進めています。

目指すはリサイクル率 46%

村では、令和8年3月に「小笠原村一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を策定し、以下の数値目標を掲げています。

【小笠原村のごみ量の実績と目標値】



村のリサイクル率は、
伊豆諸島地域の平均 13.1%(R6 年度)を
大きく上回っているよ！

リサイクル率 (%)
R22 年度目標：46%

1人1日当たりのごみ排出量
(g/人・日)
R22 年度目標：
1,171g/人・日

最終処分量 (t/年)
R22 年度目標：124t/年

無駄なモノを買わないなど
まずは、ごみを減らすことから。

どうしたら目標達成できるのかな？

リサイクル率 46%に向けて、村では次の取組みを進めます。

- ごみの減量やリユースの普及啓発
- 資源化可能な紙類・プラスチック類などの分別を徹底
- 費用対効果を踏まえた資源化品目の追加や拠点回収の強化の検討

拠点回収に参加しよう！

リサイクルを進めるには、村民の皆さん一人ひとりの協力が欠かせません。ご家庭ごとにできるだけ資源物の分別に取り組みましょう。

【父島】

資源リサイクル拠点回収

- 場所：村役場第一庁舎横
- 品目：

容器包装プラスチック

✓ 製品プラスチック

✓ 発泡スチロール

紙製容器包装

✓ 雑誌・新聞・雑紙

紙パック

【母島】

母島リサイクルステーション

- 場所：母島支所入口
- 品目：

容器包装プラスチック

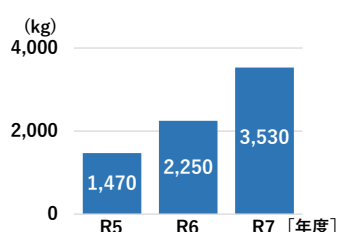
紙パック

ごみステーションで回収している
資源物については、曜日と品目を
確認して出しましょう。

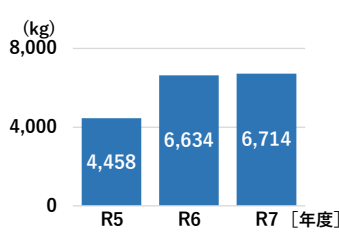


ごみの出し方
村 HP

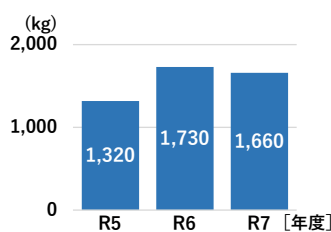
【拠点回収における主な資源物の回収量】 ※R7年度は速報値



【プラスチック製容器包装】



【製品プラスチック】



【紙製容器包装（父島）】

ゼロカーボン劇場

リサイクルできるかな？



汚れているもの・匂いのあるものは
リサイクルできません。



汚れている場合は
必ず洗って
乾かしましょう

汚れがひどいものは
無理をしないで燃えるごみに出しましょう。

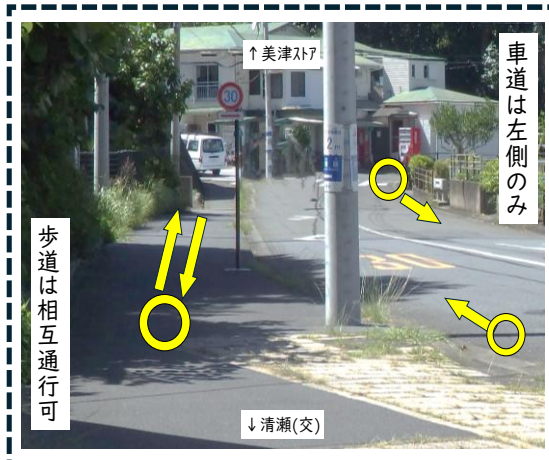


自転車の通行方向

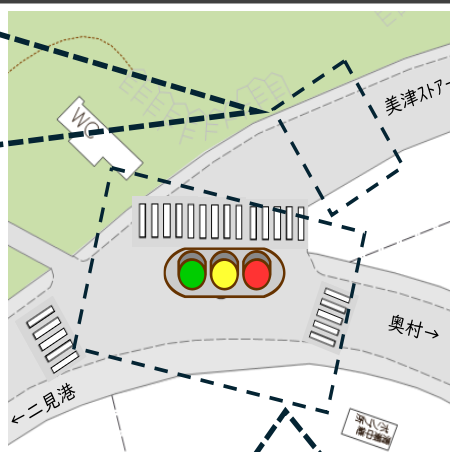


【問い合わせ先】
小笠原警察署
2-2110

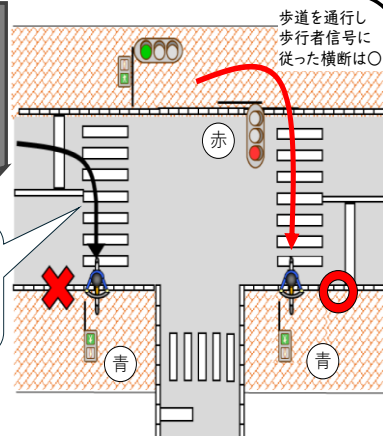
清瀬交差点付近



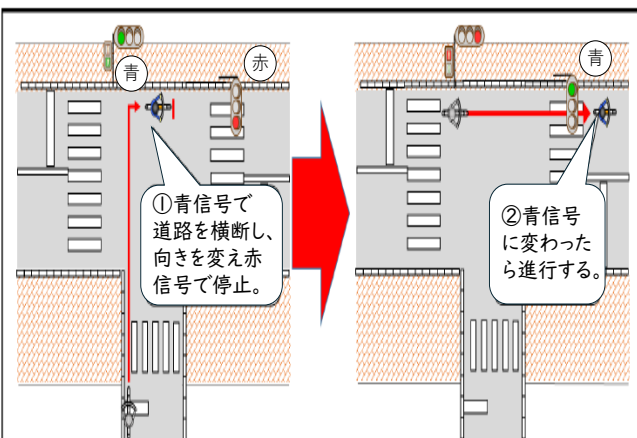
清瀬交差点を横断するときは、
★「歩道」を通行していれば「歩行者信号」
★「車道」を通行していれば「車両用信号」
に従って横断してください。



「車道」を通行しているのに、「車両用信号」に従わずに横断すると赤信号無視になります。

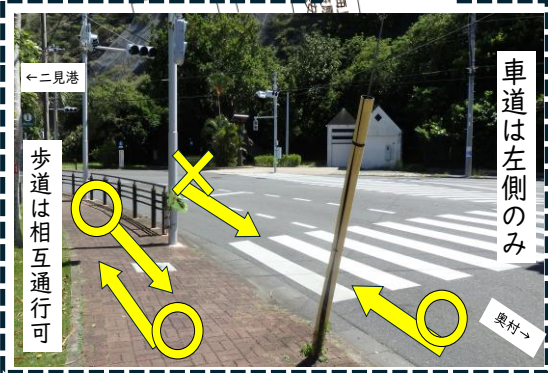
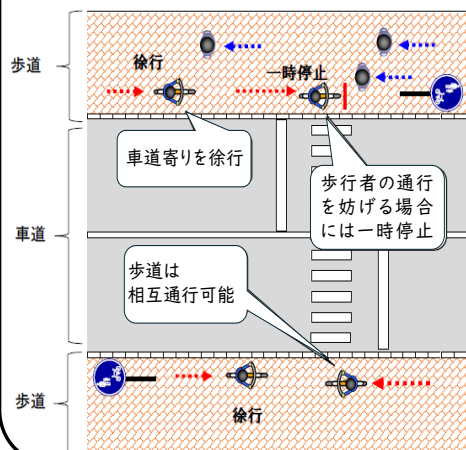


丁字型交差点



対面する信号機の灯火に従って道路を横断し、向きを変えます。向きを変えた後、対面する信号の灯火は赤色なので停止します。

対面する信号機の灯火が赤色から青色に変わったら進行します。



清瀬交差点での「正しい自転車の横断方法」を紹介している動画もあるよ。
右にあるQRコードで見つけてね！

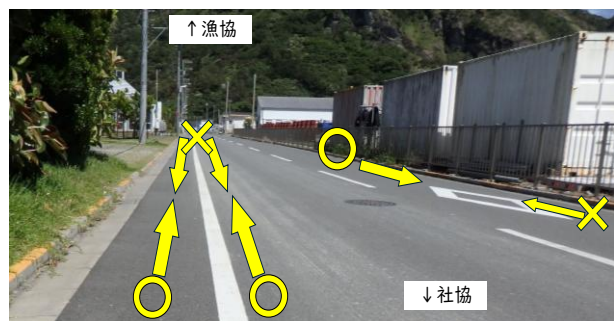


奥村グラウンド脇通学路

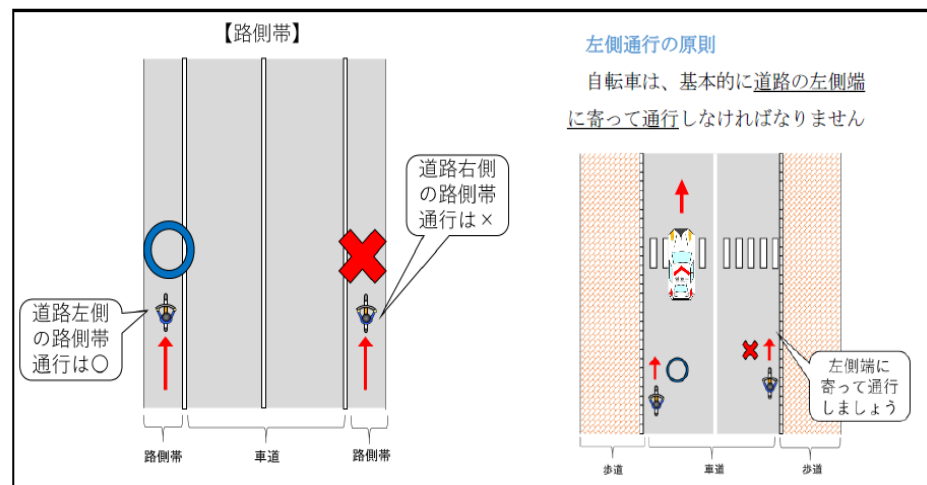
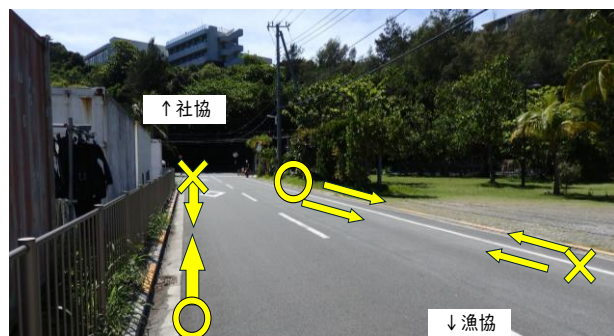
○ 路側帯の通行

自転車は、著しく歩行者の通行を妨げることとなる場合を除き、路側帯内を通行することができます。（義務ではありませんので、路側帯の外側を通行することもできます。）相互通行はできませんので、道路の左側部分に設けられた路側帯を通行してください。路側帯内を通行する場合は、歩行者の通行を妨げないような速度と方法で進行しなければなりません。

【グラウンド側】

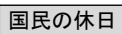


【海側】



【ヘルメットは命を守るアイテムです。ヘルメットを被りましょう！】

9月のカレンダー

日付	曜日	行 事 予 定	日付	曜日	行 事 予 定
1	火	 入港日 動物対処室の長期休診(～9/11) 母島巡回労働相談 溺者救助訓練講習申込期間(～9/18)	16	水	出港日  行政相談所の開設 母島巡回ペット診療・相談
2	水		17	木	村議会(本会議) 乳幼児健診・歯科健診(父島) シルバーパス一斉更新締切 都ノヤギ排除
3	木	定期予防接種	18	金	小笠原村健康診断(がん検診等)事前登録締切 村議会(各委員会・本会議) 東京都児童相談センターによる小笠原地区 巡回相談申込締切/都ノヤギ排除
4	金	出港日 	19	土	 入港日 都ノヤギ排除
5	土	都ノヤギ排除	20	日	原付免許学科試験申込締切 
6	日	都ノヤギ排除 	21	月	敬老大会(父島) 全国交通安全運動(～9/30)  敬老の日
7	月	 入港日 TOKYO海ごみゼロアクション(～9/16) 都ノヤギ排除	22	火	出港日  交通安全キャンペーン  国民の休日
8	火		23	水	都ノヤギ排除  秋分の日
9	水	講演会(すみだ水族館と小笠原)	24	木	都ノヤギ排除
10	木	出港日  シロアリ対策事業(第2回)申込 (～9/24)	25	金	シロアリ対策事業(第2回)(母島)(～10/2) 育児学級(親子ヨガ教室)(父島)申込締切 電話による無料法律相談/都ノヤギ排除
11	金	都ノヤギ排除	26	土	 入港日 都ノヤギ排除
12	土	昆虫観察会(父島)	27	日	皮膚科専門診療(母島)
13	日	 入港日 都ノヤギ排除 	28	月	皮膚科専門診療(母島) 育児学級(親子ヨガ)(父島) 母島巡回労働相談 おがっ子アート・スクール 日商簿記申込期間(～10/15) 交通安全講習会(母島)
14	月		29	火	出港日  講演会(バード・アンダーグラウンド、 化石の鳥たちコンニチハ)(母島)
15	火	母島巡回ペット診療・相談	30	水	村議会(決算特別委員会) 皮膚科専門診療(～10/4)(父島) 熊本地震災害義援金締切 移動型スマホ教室(父島) 子ども茶道教室申込締切/都ノヤギ排除

※  マーク：小笠原高校 図書館開放日(開館時間：午後2:30～5:00)

※島しょ法律相談(電話相談)(東京都) 2日・4日・7日・9日・11日・14日・16日・18日・25日・28日・30日